

# 校長挨拶

山形市立金井小学校  
校長 佐藤 昌彦



平成から令和へと元号の変わる節目の年に、創立 119 年という歴史ある金井小学校への異動となり、大きな時代の流れの中で、新たな息吹を感じています。今年度は、137 名の新入生を迎え、全校生徒 836 人と教職員 50 人でスタートいたしました。

金井地区では、「チーム金井」として、学校をも含め、保護者や地域の方々全てが連携し、一丸となって未来を創っていくことに取り組んでいらっしゃいます。その中でも次代の担い手である子どもたちの育成は、重要な取り組みとして、温かな支援と格段の理解を得て、のびのびと展開されています。学校教育と社会教育が両輪となって子どもたちを育くむ風土が脈々と受け継がれているのを感じます。

こうした恵まれた環境の中、本校では【学校の主人公は子ども】ということのを常に念頭に置き、子どもの学びの充実に取り組んでいます。特に、今年度は、一人一人が自分自身を見つめ、自己肯定感を高めポジティブに考えていくこと、それぞれの強みを活かしていくこと、をベースにして「チャレンジ！そして一步前進」できる一年にしていくことを目標としています。

そのために、「思いや考えを言葉にしてみる」「具体的に動いてみる」そして、「支え合い鍛え合う 仲間をつくる（増やす）こと」を大切にしていきます。

子どもの育ちは、学校に閉じるものではありません。金井の子どもたちのことを一番に考え、ともに悩み、喜び、そして知恵を出し合い、地域、保護者の皆様とともに進んで行けるよう、教職員一同精一杯励んで参ります。どうぞ、よろしく願いいたします。